

2016年9月28日にダイムラー社から発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

新型 E クラスに最高の安全評価

2016年10月21日

欧州の独立系衝突安全性能試験、「ユーロ NCAP」で新型 E クラス セダンが最高点の 5 つ星評価を獲得しました。しかも、判定基準を大幅に上回るレベルでの 5 つ星獲得です。

新型 E クラス セダンの乗員安全性、子供の安全性、歩行者保護性能、運転支援システムに対して「ユーロ NCAP」の 5 つ星評価が与えられたもので、同モデルは、上記の 4 項目に関する「ユーロ NCAP」試験において、最高点 5 つ星獲得に必要な基準を大きく上回り、この最高評価に特に相応しい性能を示しました。

5 つ星評価基準超えの結果

試験項目	新型 E クラス結果	5 つ星評価基準
乗員安全性	95%	80%
子供の安全性	90%	75%
歩行者保護	77%	60%
運転支援システム	62%	50%

新型 E クラス セダンはさらに、PRE-SAFE®とアテンションアシストの 2 点の装備について、「ユーロ NCAP」アドバンスド賞を受賞しました。同賞は、星評価よりもさらに高い基準を設定し、革新安全技術を評価・表彰する制度です。

革新的な運転支援システム

新型 E クラスセダンが、「ユーロ NCAP」でこうした優秀な成績を収めた主な要因は、安全性の高いボディ構造とセーフティキャビン、きわめて効果的な乗員保護装置、それに複数の運転支援システムを組み合わせていることが挙げられます。

緊急ブレーキ機能が標準装備となっていることもその一例で、この装備は、衝突の危険が高い場合にドライバーに警告し、緊急ブレーキに対して支援を行うほか、必要な場合には自動でブレーキを作動させます。このほか、ドライバーの注意力が落ちたり、眠気を催したりした場合に警告するアテンションアシストや、クロスウインドアシストも同じく標準装備しています。

さらに、以下の運転支援システムが装備されます(一部モデルにオプション設定)。 Page 2
ドライブパイロット(自動運転につながる技術)、アクティブブレーキアシスト、
アクティブブラインドスポットアシスト、トラフィックサインアシストなど。ただし、これら
の装備の一部は、まだ「ユーロ NCAP」テストの評価対象となっておりません。

アクティブセーフティおよびパッシブセーフティを高度に一体化したのが
PRE-SAFE[®]システムです。路上の危険な状況を検知し、事故のおそれがある場合
に予防機能を起動して乗員を保護するものです。

新型 E クラスにはさらに、PRE-SAFE[®]インパルスサイドが初めて設定されています。
このシステムは、差し迫った側面衝突のリスクを検知した場合に、ドライバーまたは
助手席乗員を予防措置として危険ゾーンから横方向へ遠ざけ、クルマの側面に事実
上有効なクラッシュアブルゾーンを生み出します。もう 1 つ新たな装備として、PRE-
SAFE[®]サウンドがあります。衝突発生の直前に音を発し耳内部に自然に備わる
保護の反射を引き起こして、事故時の大きな音に耳を備えさせることで、聴覚障害の
リスクを軽減します。

交通弱者を保護

メルセデス・ベンツは、子供や歩行者、自転車など交通弱者の保護にも重点を
置いています。新型 E クラスに採用しているアクティブボンネットは事故の際、ボンネ
ットを 80mm 跳ね上げることで歩行者の衝突を軽減する装備です。さらに、アクティブ
ブレーキアシストは、速度の遅い車両や減速中および停車車両のほか、自車前方の
危険な範囲を横切る歩行者も検知し、自動ブレーキを作動させて衝突回避をサポート
することができます。このような装備を搭載した新型 E クラスの卓越した歩行者保護
性能は、法律の規定をはるかに上回るものとなっています。

現実に即した統合的な安全思想

新型 E クラス セダンが「ユーロ NCAP」で獲得した高い評価は、メルセデス・
ベンツの統合的な安全思想の賜物といえます。すなわち、格付け要件のみを重視
するのではなく、独自に行っている事故調査の結果を活かし、法律で求められる
水準を上回る社内テスト基準や判断基準を策定しています。